

平成25・26年度職員提案採用一覧

提案テーマ	提案の概要	採用後の取扱い
外国人住民対応マニュアルの作成	職員を募って英語プロジェクトチームを結成し、流山市窓口英会話マニュアルを作成する。24年9月に全庁配信した英会話集をベースに、メンバーを公募し、2年を目途に作成する。	平成27年度早々にマニュアルの作成に係るチームを庁内公募により結成し、2年を目途にマニュアルを作成する。(行政改革推進課)
起案用紙(甲)裏面と(乙)の廃止	起案用紙(甲)裏面と(乙)を廃止する。又は、マクロを使用した入力様式を電子書庫の共通様式として利用できるようにする。	罫線付きの起案用紙は、手書きの起案に必要であるため廃止できないが、従来のエクセル形式の様式に加えて、ワード形式の様式をグループウェアに配信し、活用を周知した。(総務課)
職員の特技、資格等の登録制度	語学・パソコン技能などの資格、特技などを本人の承諾を得て登録し、庁内で閲覧できるようにする。	グループウェアの趣味・特技項目への登録を職員に呼びかけ、それを抽出して表形式にしたものを電子書庫に格納することを検討。(人材育成課)
庁内LANのエアコン稼働を周知しやすくする方策	初夏の時期など、エアコン稼働中に窓が開いていることがときどきある。庁内LANで「エアコン稼働中」と簡便に表示できるようにシステムの改良を手配し、エアコンを稼働したときに速やかに表示できるようにする。	平成27年の冷房の稼働開始時から庁内LANグループウェアの掲示版やテロップ機能を利用して周知する。(財産活用課)
各課所有備品の共通利用	備品のうち共通で利用できるものをデータベース化し、庁内に公開して備品の有効活用を図る。	全庁に照会し、リストを作成する。(財産活用課)
認知症の方にやさしい窓口サービス充実のための研修	職員を対象とした認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の来庁者などへの対応力の向上を図る。	平成26年度に1回講座を実施し、平成27年度以降も実施する。(介護支援課)
学校体育館の有料開放	学校体育館の開放について、光熱費を積算し、受益者に負担してもらう。徴収額の半分は学校に還元し、半分は教育文化スポーツ基金に積み立てる。	新体育館オープン1年後(平成29年度)を目標に、使用電気料相当分の徴収の開始を図る。(生涯学習課)
統合型GISの導入	GIS(地理情報システム)について、都市計画や固定資産などの情報を統合したシステムを整備する。	平成27年早々に庁内のGISの統合の検討及びGISの利活用の検討に係る検討チームを結成し、1年を目途に課題を研究する。(行政改革推進課)